

中国留学体験記

2年 金田 渚沙

約4か月間の中国留学は私にとって本当に大きな出来事でした。留学に行くことが出来て本当に幸せだったと、良かったと思っています。

授業が始まった当初は、次から次へと耳に流れる中国語に戸惑いを隠せませんでした。先生の話す中国語は早くて、初めて聞く単語ばかりでした。何より驚いたのは、他の外国の留学生とのリスニングと会話の差でした。彼らは先生が話している中国語に対して頷いたり、反応したりしていました。日本には漢字があるため中国語の文章はなんとなく見て分かることができます。しかし、中国語を聞く、会話するとなると全く出来なくなりました。それがとても悔しかったです。私が目指しているのは中国語で会話をすることです。毎日の自主学習ではCDを聞きながら教科書を声に出して読んでいました。そして中国語を勉強するにあたって私が何より大切にすることは、とにかく中国語で話してみるということでした。

会話のチャンスはどこにでもあります。また話しかけられるという機会も沢山あると思います。「日本人ですか？」と声を掛けられ、日本に行ったことがあるよ、日本が好きだよと言われた事は特に記憶に残っています。そんな時、ただ「そうですか。」と返事をし終わりにするのではなく、私は自ら進んで質問をしました。そうすることで会話が広がり、中国語で話すことが出来たという自分の自信にもつながります。確かに中国語で話しかける時は正直緊張したし、怖かったです。実際相手の中国語が聞き取れない事も沢山あったし、自分の中国語が通じない事もよくありました。また、まだ自分の中国語に自信がなくて話せないという気持ちもよく分かります。しかしだからと言って何もしなければ何も変わりません。留学に行ったとしてもただ授業だけに出て、後は何もせずに中国語を話さない事も出来るし、携帯の翻訳機に頼る事も出来るのです。良くも悪くも自分次第でどうにでもなれます。留学に行く目的は人それぞれ違うと思います。しかし私は留学行ったら是非積極的に現地の人と交流してほしいと思うし、沢山旅行にも行ってほしいと思うのです。私はそうした事で外国の友達が出来てもっと色々な国を知りたいと思えたとし、中国語に対してのモチベーションも上がりました。

留学は決して楽しいことだけではありません。何か壁にぶつかってつらい時もあると思います。でも大丈夫です。乗り越えられます。何でも良いのです。何か目標をもって留学して下さい。きっとそれはあなたにとって素晴らしい経験になると思います。

この留学で感じた事、思ったことはまだまだ沢山あります。この経験は私にとって本当に宝物です。是非多くの人にこの素晴らしい体験をしてほしいです。

